

---

# 蒼い心色

昼夜の迷人

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

蒼い心色

### 【Nコード】

N6529Y

### 【作者名】

昼夜の迷人

### 【あらすじ】

ルミナは、男勝りで男口調、喧嘩を売られれば即買ってしまう、男前なイケメン女性。

そんなルミナが突然蒸発してしまった馬鹿親父を探すため、旅費を稼ぐために賞金稼ぎの仕事をしながら旅をすることに。

しかし、旅に出た矢先、無愛想な少年が厄介事を運んできて……！？

## 登場人物

ルミナ・カディック

物語の主人公。男勝りで強気、売られた喧嘩は絶対買う男前イケメン女性（19）。突然蒸発し、変な書き置きを置いていった馬鹿親父を探すため、賞金稼ぎになって旅に出る。武器は細い双剣。2本の剣を舞うように扱い、相手を惑わして斬りかかる。

ホルス

記憶喪失のA級賞金首。無愛想で毒舌な、女顔の美少年（17）。大の男嫌い。細い腕では考えられない程の怪力を持つ。武器は身の丈の倍はある大剣を巧みに扱う。ルミナを最初は男性だと思い込んでいたため、女性だと気づいた途端警戒を緩める。

リスト・ガーナー

自称“紳士”らしいが、どんな相手であろうが常に上から目線な口調で話し、怪しい雰囲気を漂わせる不気味な奴。ルミナの父親の“親友”と言い張るが……？ 武器は手投げナイフ。どこに隠し持っているかは不明だが、その的中率は恐ろしい程良い。

テルミカ・リー・レベリッタ

レベリッタ王国第1王女、のほろが何故か賞金稼ぎ（の真似事？）

をやっている美少女（16）。正義感が溢れ、常に真つ直ぐな性格。時に馬鹿でドジな場面も見せる。ルミナの容姿に騙された中の1人で、一目惚れまでしてしまい、熱烈な告白をするまでに至ってしまう。武器は身の丈程の棍棒。いらぬ飾りをつけてはいるが、その棍棒さばきはなかなかのもの。

## リタ&イダ

A級の賞金首、男女の双子（15）。女の子のリタは、快樂主義で戦闘マニア。男の子のイダは、通常内気で弱虫だが、自分の血を見ると性格が一変して俺様になる。武器は、リタが2丁の小型銃、イダが鎖鎌。イダが縛り役でリタがとどめ役といったところだろう。リタとイダはホルスが記憶喪失になった訳を知っているようだか……？

## ジルダ・ラジスタ

自分を“闇医者”と名乗る謎の青年（23）。研究マニアで、変態、悪戯大好きな性格。リストとはどうやら顔馴染みのようだか……？ “蒼い心色”について研究をしてみたいと考えていた時に、運が悪いくことにルミナ達は出会ってしまい、それからはずっとルミナの側から離れようとしな。武器は弓矢。理由は肉体労働が好きでは無く、後ろでルミナを観察したいからだとか。

## プロローグ

“心色”は、生を受けし時と同時に色をつける。

『赤』、『青』、『黄』、『緑』……色々な種類の“心色”を、人間・動物・植物等は宿しているのだ。

しかし、唯一『蒼』の“心色”を宿す者は……。

どの“心色”よりも、気高く・美しく・強く、そして……“儚い”。

己を信じ、己を理解し、仲間を裏切ることはない“強き心色”。

しかし、己の命を重要視せぬ“儚き者”。

他の強い“心色”を宿す者、“蒼い心色”を宿す者現れし時、その者達は確実に囚われるであろう。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6529y/>

---

蒼い心色

2011年11月20日07時22分発行